



古い蓮

2023 年タロット特集号

古い蓮会報 vol.30 2023 年 5 月 発行 古い蓮 (関東現代易占学研究会) / 日本皓導流加
持折神霊学会本部 / WHEEL of FORTUNE REN 株式会社
〒167-0053 東京都杉並区西荻南 3-10-6 西荻スカイビル 5F
TEL 03-5594-5921 FAX 03-5594-5926
【ホームページ】https://uranai-ren.com 【e-mail】info@uranai-ren.com



中村皓導先生のお言葉

タロットとは「占い」の域をはるかに超えた預言の世界。大宇宙の神々より預かった言葉を人々に伝えるためのもの。それを私に教えてくれたのは今は亡きジアンナ女史でした。

会長 中村皓導



彼女はフランスのシャンボール城唯一の預言者で、バチカン有数の預言者の1人であったようです。私はその頃記者としてヨーロッパ中を飛び回っていましたが、彼女からの伝授を受けたいと必死で時間を作ったのです。

「タロットはすべて光からのメッセージ」と彼女は言いました。大宇宙の神々の力を受信すべきものであり最高の曼荼羅であると。彼女の教える世界は仏教に親しんできた私が共感することも多く、結局「西洋も東洋も目指すべき神の世界は境界線がないのだ」と確信しました。

タロット基礎レッスン



古い蓮のタロット教室で最初に学ぶのはタロットに描かれた絵の解釈でも歴史でもありません。「タロット占いをする際の禁忌事項」、やってはいけない「掟(おきて)」です。厳しすぎる掟もあるので、初めての授業でやるのかな?とも思いますが、でも一番大事なことで、とにかく聞いてもらいます。

禁忌事項はいくつもありますが、最も大事なのは「自分のカードを人に貸してはならぬ」です。頭では理解していても、何かの時に仲の良い友達から「私もタロット占いができるからあなたのカードを貸して」と言われたら、人情的にむげにもできないので「どうぞ」と言いかねません。人間関係を考えた方が自然です。けれどそれは何があってもしてはならないことなのです。それくらい良いんじゃないの?と思われるかたもいるかと思いますが、要は神様との関係をどれだけ大事にできるかが鍵となります。手にした自分のカードは大宇宙の神様との交信ツール。大いなる神様とやりとりをする2人だけのもの、いわば秘密の交換日記なのです(神様を1人とは数えないと思いますが)。

神様との交換日記だと思えば、カードに触る前に手を清潔にしようと思うでしょうし、カードを乱暴には使えないでしょう。タロット占いを始める前にマットを敷くのは、神様のお言葉を頂戴するカードに

対して失礼のないように丁寧に扱うため。持ち歩く場合は袋に入れるか布に包みます。カードが傷んだら新品にお取り替えしましょう。クタクタのヨレヨレになるまで使いこなすことを「美」とする考えもあるかもしれませんが、やはり神様がお言葉を降ろしてくれる交換日記はきれいにしておきたいもの。お取り替えの時期は使うかたの頻度にもよりますが、私はカードを開封した当時のサラサラ感がなくなり、シャッフルしづらくなつた頃をタイミングとしています。さよならする際は、感謝を伝えてお焚き上げがお勧め。当店にお持ちいただきましたらお焚き上げさせていただきます(有償)。

そして、タロット占いに入る前にもう一つ、とても大事なことです。それは神様からお言葉を頂戴したら「従いましょう」。これも私たちにとっては難しいことです。ほしかったお言葉をいただいたら素直に従えませんが、そうではなかったときは「え、そんな言葉を期待してたんじゃないんだけど」「ちょっとやりかたを間違えたからやり直してみよう」なんて考えがちで、自分が満足できるカードが出るまで何度も占いたくなる場合もあるでしょう。そんなことを繰り返していると神様がお言葉をくださらなくなるかもしれません。

奥深くも楽しいタロット占いの基本の「き」。それはただ神様を大事にできる



か。それが魂からわかればあとはカードの意味と占いかたを学ぶだけです。

直弟子

佐々木皓咲

あなたの「こだわり」
教えてください。

◆中村祥皓先生のこだわり

タロットの深遠な世界に魅了された日から、私にとって欠かせないものとなつていきます。心を整え、何かの時には導いてもらう指標です。

朝の勤行の後、神棚に置いたカードを手に取り、法鈴を3回鳴らし、神に祈ります。そして天地のタロットをするまでが毎朝のルーティン。外では、お題目を3度心の中で唱えてから致します。好きなカードはストレングス。∞や強い精神力に心奪われます。

◆野村榮仙先生のこだわり

5年くらい前からですが、カットとシャッフルを必ず9回としております。占う内容によつて(特に夢の自占)は九字、臨兵闘者皆陣烈在前(リンピョウトウシャーカイジンレツサイゼン)を暗唱して雑念を払います。水晶球は相談者やカードの波動に、自分が見込まれないように、黒布に入れたまま右斜め前に置きます。ハーキマーダイヤモンドを同包しており、直感力が働くようにしております。

合掌礼拝

◆有村香奈子さんのこだわり

運で買ったパワーストーンを必ず置いています。これで机の周りの空気がきれいに。タロットカードは現在ウェイト版やマルセイユ版など計4種類使用しています。私は手が小さいので小サイズのほうがシャッフルしやすいです。あと一番好きなカードは「星」。願いが叶うという意味です。キラキラしたデザインがすてきです。宝くじや棚ぼたの意味がある「恋人たち」も良いですね! 出るいつもワクワクします。

タロットにハマったきっかけとは?

タロットとの出会いは20代の頃。偶然訪れた書店でのタロット占いの催しがきっかけです。占い好きだった私はタロットカードと解説本を買ってみたのですが、とても覚えられないと挫折してしまいました。

時が経ち、友人の紹介で中村会長に鑑定をしていただく縁がありました。言葉で言い表せない、心ひかれるものを感じ、次の鑑定では「LOVERS」のカードを絵柄を見ずに言い当てられ、初めて神秘の世界を目の当たりに。正直タロット占いについては半信半疑、信じていませんでした。それを見透かすように「神を信じなさい」と言われたのを今でも覚えています。

そんな私がタロットにハマったのは、古い蓮で勉強を始めてから。カードにストーリーがあつたり、習ったばかりのカードが意味する事象が起こったりと、ハマっていく要因がありました。勉強を終えた今では毎日の運勢を占うように。カードの答え通りの1日となるので、どう過ごすべきか心構えができます。悲しみで落ち込んだ時にはカードのメッセージに心救われる経験も……。そうして、タロットカードは私の人生において手放せない、大切な「御守り」となりました。

まだ目覚めていない自分に出会えることを期待しつつ、常に神様から「正しき答



え」を受信できるよう、自分という「器」を日々磨いていきたいです。

直弟子

鈴木蓮導

プロの鑑定を実況中継!

鑑定師
佐々木皓咲

相談：今の仕事を続けることに意味はありますか？
相談者：O様・54歳。福祉施設の事務員。

O：色彩心理学の資格を習得しました。職場で活用したいと上司に提案をしたら即却下。ショックです。

佐々木：今後の未来を〈4枚引き〉で占ってみましょう（右図）。結論から言うと、「③結果」が〈審判〉のカードなので「報われる」「みんなの救いになる」です。「①過去」が〈太陽〉の逆位置なので、「せつかくの案が日の目を見ずにつぶされてしまった」ことが表れています。「未熟」の意味もあるので、その案を通すには

Oさんにまだ力が足りなかったのかもしれませんが、「②現在」の〈女教皇〉は「はつきり見えない」の意味があるので、Oさんはそのことで未来が見えなくなり、希望が持たなくなっているし、心のバランスを崩しやすいです。

O：まさに。モヤモヤと不安な日々を送っています。

佐々木：けれど〈女教皇〉は「受け身」の意味があるので、未熟であることとアイデアが受け入れられなかったことは素直に受け入れてください。知識を受け入れる時でもあるので、さらなる勉強や情報収集が良さそう。「④対策」の〈節制〉は「徐々に進展」「天職」「続ける」の意味があるので、そのアイデアが天職であり、天から任されたことと認識すること、利用者の方々のためになることを思い、ゆっくり進めていけばやがて報われる時が来るでしょう。

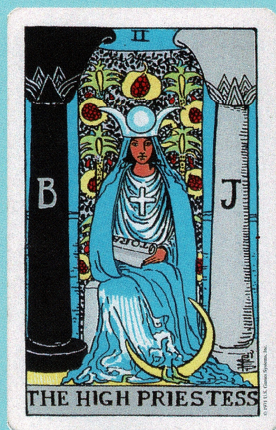
O：なるほど。今はあせらずにいたほうがいいってことですね。

佐々木：冒頭の〈審判〉のカードは一度ダメになったことがよみがえる意味があるので、いま、Oさんに求められるのはどんなことがあってもくじけることなく「信念」を持ち続けることなのかもしれません。Oさんの提案は利用者の方々のためになるもの。天から任されたと思って頑張ってくださいね。

O：はい。がんばります！



①過去〈太陽〉(逆)
日の目を見れない・未熟・満足を得られない



②現在〈女教皇〉(正)
静かに待つことが大事・見えない・受け身



③結果〈審判〉(正)
報われる・救い・再びチャンス



④対策〈節制〉(正)
徐々に進展・天職・コツコツ

実体験続々!

鑑定師さんに聞いた心に留めておきたい「タロットあるある」

●佐々木皓咲先生のあるある

鑑定中、タロットカードをシャッフルして集めた際に手前のカードがちらつと見ええます。それが「悪魔」のカードであれば「まだお客さまと信頼関係が築けていない。注意」と解釈しています。それをお客さまにお伝えすることはありますが、誤解のないように言葉を選んでより丁寧にお話しします。

お客さまがカードをネガティブに解釈してしまう場合も多いと感じます。鑑定時の姿勢も神様は教えて下さるのです。

●石川敬皓先生のあるある

占的内容やスプレッドに関わらず、出したカードが気になったときのあるある。

・節制↓そのかたがアレルギー持ちの場合が多い（無症状でも後から発症）。

・悪魔と法王が同時に出る、配偶者やご本人の家に僧侶や神主などがいる。

・愚者逆位置↓無宗教。仏壇・神棚がない。ペットの遺骨が家にある。

年に数度のこと。統計を取り続けたいです。

●林美姫先生のあるある

お客さまに「気」を入れてもらうため、タロットカードをカット・シャッフルしてもらうことがあります。その際、ポロツと一枚飛び出してくるときがあるのですが、見てみると「悪魔」や「塔」の黒いカード。占いの結果も同じカードが入ってくるので、強いメッセージ性を感じます。

偶然性から占う占術でも、同じことが何度もあるなど、規則的な何かを感じることはよくあります。

タロットのゾツとする話



占いで毎年お弟子の方々と滝修行に行きます。滝修行には、心身共に身を清め「己の閃きの開花」と「ご先祖供養」の2つの意味があり、

きました。聞くと朝のタロット占いで、上が「塔」で下が「悪魔」だったと！ 私たちはその意味がわからないながらも「とにかく細心の注意を払おう」と言い合いました。滝行は無事に終わり夜を迎え、旅館で皆が少しリラックスしていると、外でサイレンが鳴りました。内容は「熊出没。注意」。会長が即座に私たちを集められ、タロットにより神の判断を仰ぐと「死神」のカードがあり「死人が出る」とおっしゃいました。七面山登山は中止に。2人のスタッフの出したカードはこのことだったのかと、背中がゾツとしたのを覚えています。

翌日は会長のご配慮でぶどう園を訪れたり、埼玉県の三峯神社を参拝して帰りました。おかげさまで参加者全員、豊かで充実した一日を過ごすことができました。

この話には続きがあります。あの時タロットで「塔」と「悪魔」を出した2人のスタッフは現在、連にいません。1人は家庭の事情でどうすることもできず去っていかれました。もう1人は連で得たものを全て投げ捨てて出ていかれました。あの2人が受け取ったメッセージは「熊」だけではなかったようです。

それ以降私たちは滝に行けずいます。コロナの影響もあり、あの時から滝に迎えてもらっていないのです。しかし、今年の夏は行けると信じています。そして、いずれ七面山に迎えてもらえる日も来ることを信じてやみません。

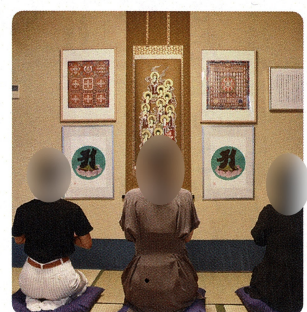
直弟子 佐々木皓咲

編集後記

一号まるごと使ったタロット特集をお届け。奥深いタロットの世界、今号を片手にあなたなりの占いを楽しんでみてください！

毎月第4土曜日開催 所沢祈禱 坐禅会

毎月第4土曜日、所沢割烹美奈さんにて人数限定で開催。参加者にお食事の割引あり。



蓮道場 割烹 [美好] 内
埼玉県所沢市有楽町 13-8
参加費 5,500円
午前の部：11:30～12:30
午後の部：13:30～14:30
問い合わせ・申し込み
TEL 03-5941-5921 占い蓮

ご祈禱を申し受けております



領価：7,700円から
厄除け、
家内安全祈願、
方位除け、心願成就、
その他ご祈禱
詳しくはお問い合わせください。